

葛和田

熊谷市葛和田から赤岩

『葛和田の渡し』は、武蔵国幡羅群(はたらぐん)葛和田河岸(現埼玉県熊谷市)と上野国邑楽(おうるぐん)赤岩河岸(現群馬県千代田町)とを結ぶ利根川の渡船です。中山道の熊谷宿から上野国の城下町館林の道筋にあった。元和二年、江戸幕府は関東諸河川の主要な上船場六か所を定めたが、葛和田もその一つでした。



県道扱いの無料の船。毎日運行中



グライダー場



サッカー場

赤岩

渡船で群馬県赤岩へ。

『赤岩宿』は、江戸の繁栄に伴い、赤岩宿は重要な地点であった。赤岩河岸は年貢米や生活必需品などの輸送により船頭、船大工、大工、鍛冶屋のほか、飲食店、宿泊施設、魚、青果、菓子など生活必需品の店が立ち並び賑わいを見せた。昭和40年代は店舗数が130軒を超えている。在りし日の繁栄を偲ばせます。



最古のお寺・荻野吟子の長屋門がある。



光恩寺



荻野吟子生家長屋門



新田屋

俵瀬

そして熊谷市俵瀬へ

『俵瀬』葛和田から利根川沿い下流に進むと俵瀬です。江戸時代中期から大野、葛和田と並び河川敷は豊かな町並みで賑わっていました。大正時代には俵瀬側に堤ができるとすっかり町並みが変わってしまいました。今や厳しい環境を乗り越えた歴史と豊かな自然環境を味わうことができます。サイクリングロードは健康増進に最適です。



日本初女医吟子の生誕地。荻野吟子記念館がある。



暴れ神輿



荻野吟子生誕之地



荻野吟子記念館